

求められる特養をめざして

白光園をはじめとする当法人の老人福祉事業は、昭和55年4月に50床で白光園開設以来、その時々のニーズに対応し、現在のような事業規模になつております。(長期入所110人・短期入所30人・居宅介護支援事業所5人体制・白光園DSC30人・はつぴーDSC37人)。生活の場である居室においては、6つの個室以外は多床室であります。が、ハード面での改修工事等を行い、多床室の良さを最大限発揮できるよう対応してまいりました。

最近、さまざまな施設が誕生しています。県内の特養は、100を超える施設数までに増えていますが、新築又は改築する場合の建物の形態としては、ユニット型個室が主流となっています。築34年の白光園におきましても、将来のビジョンを明確にし、計画性をもち進めるべきと考えております。老人福祉施設では、「新成長産業を担い、雇用と高品質介護をつくる挑戦型社会福祉法人へ。」と提言されております。また、地域包括ケアシステムにおける特養の役割が注目されている中、白光園においては、ここ白鷹に必要とされる施設づくりが最優先であります。

先日、法人役員外で県内先進老人福祉施設視察研修に、2ヶ所の特養(河北町・山形市)へ訪問させていただきました。今の時代の最先端を行くユニット型個室、あるいは従来型多床室でありながら個室と思わせられる工夫された設計での施設を視察しました。将来における施設の方を研修させていただき、大きな夢を抱いての帰路となりました。

白光園長 福田芳郎

白光園デイサービスセンター

所長 田苗和司



白光園デイサービスセンター

日頃より、地域の皆様にご利用とご支援を賜り心より感謝申し上げます。この4月より所長として勤務しております。浅学菲才の未熟者でございますが施設、職員共々ご指導の程よろしくお願ひいたします。

白光園デイサービスセンターは限られた環境の限られた空間内で、誰もが心豊かに光り輝ける生活を送れるよう、質の高いサービス提供に心掛けております。常にお客様が主役であり、今日はどんな楽しいことがあるのかと、期待して来ていただけますようにと日々考え、笑顔の絶えないデイサービスにしたいとスタッフ一同努力しております。

皆様方からのご意見やご要望を積極的に取り入れ、地域に根ざした施設作りを進めていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



はつぴーデイサービスセンター

所長 稲葉明彦

本年、四月一日より、はつぴーデイサービスセンター所長を拝命いたしました。微力ではございますが、不断前進の覚悟で努めて参りますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

これから事業所の発展は、地域の皆様方の御力添えなくしては成し得ないと考えております。幸い、当事業所におきましては、町内各学校様との交流を始め、町内外の方々の慰問、ボランティア等で、多くの皆様方にご協力をいただいております。本当に有り難く衷心より厚く御礼申し上げます。地域の皆様方との絆、これこそが、福祉の原点と考えます。

サービス提供につきましても、ご利用者並びにご家族との信頼関係を第一に、職員一同、安全安心を基本とし、ご利用者お一人おひとりのニーズに沿った、質の高いサービス提供に努めてまいります。今後共、皆様方のご協力の程、切にお願い申し上げます。

「福祉の道は心の道なり、サービスもまた心なり」